

秋田県医師会との「医業承継に関する連携協定」の締結について

株式会社秋田銀行（頭取 新谷明弘）は、一般社団法人秋田県医師会（会長 小玉弘之）と、「医業承継に関する連携協定」を締結しましたので、お知らせいたします。

県内診療所では高齢化が進行しており、70歳以上の院長が占める割合が20%を超えております。また、常勤医師のいる診療所の約60%で後継者が不在となっているなど、医業承継問題により、医療提供体制の維持や地域社会におけるセーフティネットの持続が懸念されております。

このような状況を踏まえ、本協定の締結により、それぞれが有するノウハウやネットワークを活用し、後継者不在の診療所と開業を希望する医師とのマッチングや、当行による承継実行時のアドバイザー業務を提供することで、県内の円滑な医業承継を後押ししてまいります。

当行は、地域医療の発展や雇用の維持による持続可能な地域社会の実現に向けて、地域金融機関としての役割を果たしてまいります。

記

1 締結日

2021年6月30日（水）

2 主な連携事項

- (1) 承継ニーズの共有
- (2) 秋田県医師会が運営するマッチングサイトの周知・活用推進
- (3) 承継に関する資金調達支援
- (4) 承継実行時のアドバイザー業務
- (5) 医業承継に関する研修・セミナーの開催

3 締結式の模様



(以上)



SDGs とは、2015年に国連で採択された持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）のことです。2030年までに解決すべき世界的優先課題17目標と目標を達成するための169のターゲットが示されています。